

事 業 報 告 書

令和 6 年度

【令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日】

学校法人 岡部学園

1. 法人の概要

《名称》学校法人 岡部学園【昭和 53 年 3 月 31 日法人設立】

《住所等》大阪市旭区高殿 4 丁目 6 番 1 2 号

電話番号 06-6951-5205

ファックス 06-6951-5360

ホームページ www.wakabakids.ed.jp

メールアドレス wkb@vesta.ocn.ne.jp

《設置する学校》

学校の名称：西高殿若葉幼稚園／定員：160 名 実員：100 名

代表者名：理事長 岡部宏明

*理事 5 名 評議員 11 名 監事 2 名 理事会 3 回開催 評議員会 3 回開催

《教職員の状況（令和 6 年度末時点）》

教職員数 常勤 12 名 非常勤 4 名

2. 事業の概要（令和 6 年度 西高殿若葉幼稚園の概要）

《教育方針》

人や生きものを慈しむ心、旺盛な好奇心、物事に取り組む意欲、最後まであきらめないねばり強い心など、自ら育つ力を日々の保育において、また、遊びや行事を通じて、ルールや人との関わり合いを学びながら、心身ともに健やかに成長できるよう日々の保育にあたる。

《教育内容》

幼児期の基本的な生活習慣、集団生活でのきまりを学ぶとともに、幼児期が生涯にわたる人間形成の基礎を培う時期であることから、日常の保育活動、年間行事を通じ、それぞれの子どもの特性を生かした保育を行う。

《学年・定員・実員(内訳)学級数》

＜各年度の数値＞

| 年 度 | 3歳児 | 学級数 | 4歳児 | 学級数 | 5歳児 | 学級数 | 学級数計 | 園児数 |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| 定 員 | 20名 | 1 | 70名 | 2 | 70名 | 2 | 5 | 160名 |
| R04 年度 | 37名 | 2 | 35名 | 2 | 32名 | 2 | 6 | 104名 |
| R05 年度 | 34名 | 2 | 37名 | 2 | 35名 | 2 | 6 | 106名 |
| R06 年度 | 30名 | 2 | 33名 | 2 | 37名 | 2 | 6 | 100名 |

《保育時間》

- 開園時間：午前8時00分～午後6時30分
- 月・火・木・金曜日：午前9時～午後2時30分
- 水曜日：午前9時～午後2時
- 土曜日：休園
- 給食日：月・火・水・木・金曜日

《納付金》

- 基本保育料：無償化により基本保育料の負担額無し
- 特定保育料：年額 60,000円 (3,4,5歳児とも月額8,500円を12ヶ月割均等納付)
- 行事費：350円／月(年額4,200円を4月時に一括徴収)
- 給食費：週5回 5,600円／月 (20日の場合)
- 園バス維持費：3,000円／月 片道1,500円／月 (利用者のみ)
- 保護者会費：800円／月(年額9,600円を4月時に一括徴収)

《入園時の費用》

- 入園受入準備金：70,000円 (3歳児)
：70,000円 (4歳児)
：70,000円 (5歳児)
- 入園考查手数料：5,000円

《預かり保育と費用》

- 月～金曜日：午後2時30分～午後6時00分迄
(水曜日は午後2時～午後6時00分迄)
利用料金：保育有料後～午後5時迄(1日700円) 午後6時迄(1日900円)
- 早朝預かり (am8:00～am8:30) 早朝預かり実施日 (月～金)
- 延長預かり (pm5:00～pm6:30) 延長預かり実施日 (月～金)
- 夏休み及び長期休業中：午前8:30～午後6:00・6:30 (年間35日実施)
利用料金：1回1,500円～1,800円

《行事実施状況》

- 4月／進級式・入園式・避難訓練・誕生会
- 5月／園外保育（各学年）・避難訓練・誕生会
- 6月／歯科検診・健康診断・保育参観（各学年）レツツカーニバル①・避難訓練
- 7月／誕生会・水遊び・七夕・個人懇談会・宿泊保育（年長）・終業式
- 8月／夏休み・夏休み預かり保育・夏期保育
- 9月／始業式・避難訓練・誕生会
- 10月／運動会・いもほり遠足・動物園遠足（年長）・レツツカーニバル②
- 11月／園外保育（各学年）・避難訓練・海遊館遠足（年長）・誕生会
- 12月／表現発表会①・個人懇談会・クリスマス会・終業式・冬休みかり保育・冬休み
- 1月／始業式・お買い物会
- 2月／作品展・節分豆まき・表現発表会②
- 3月／誕生会・人形劇観劇・お別れ遠足（年長）・卒園式・修了式・春休み預かり保育

《施設関係》

園地面積 890 m² 運動場面積 720 m²

《設備関係》

- 教室改修工事 ○オルガン、アンプ、楽器など教育機器備品などの更新
- PC等機器備品の更新 ○非常灯、1階トイレ、バス車庫等共用部のLED化
- 日除けパラソル、体育用具（府補助対象）

《借入金関係》

なし

《事業報告》

令和6年度は、3歳児の入園者が21名と激減し、今後の園運営が懸念されたが、当該年度より満3歳児入園を開始し、9名の入園者があったため、前年より園児数を割ったものの園児数の維持の一端を担うとともに今後の需要に期待できる結果となった。

依然続く園児減の状況ではあるが、教育・保育の質を担保するため、また、人的面において手厚い配置を行うため、人件費率は依然高いものの経費の節減に努め、子ども、先生、保護者との密接な関係を築き、良質な教育・保育を提供することができた。

認定こども園への移行については、幼稚園の良さを生かしつつ、現状の保育ニーズに対応できる施設となるよう、そして、今後の円滑な園運営を行っていけるよう、令和7年度からの幼稚園型認定こども園への移行申請を行い、令和6年7月に設置・運営予定者として選定された。

幼稚園の根幹をなす教育・保育面においては、子どもと家庭に寄り添った丁寧な保育を行うことで、保護者からの信頼を得るとともに、すべての園児のより良い幼児期における成長に寄与できる一年となった。